

登録コード	E4135900	開講年度	2026				
授業科目	幼児心理学				担当教員	水口 崇	
英文授業名	Psychology of Early Childhood				副担当		
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	月曜・4時限	対象学生	
講義室	教育M301	講義室		授業形態	講義	遠隔授業科目	
					備考		
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観						
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能						
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	1. 毎回、認知・言語発達における主要なテーマを取り上げて解説する。 2. 幼児期の発達を中心に据えながら、乳児期や児童期、或いはそれ以降の発達との関連を説明する。						
(5)授業計画	第1回：オリエンテーション 第2回：幼児心理学とは 第3回：胎児・新生児期の発達 第4回：乳幼児の視知覚の発達 第5回：乳幼児の聴知覚の発達 第6回：乳幼児の言語発達 - 前言語期 - 第7回：乳幼児の言語発達 - 言語期 - 第8回：乳幼児の認知の基礎 第9回：乳幼児の高次認知機能 第10回：乳幼児の概念発達 第11回：乳幼児の因果推論 第12回：乳幼児の記憶 第13回：乳幼児の記憶方略とメタ記憶 第14回：乳幼児の論理的推論【授業アンケートの実施】						
(6)成績評価の方法	成績評価の考え方は、次の通りである。 ・授業中の小レポートにより、みずからが考え、自己啓発に努めることができるかをはかる（40%）。 ・計2回の中レポートにより、授業を通して考えたこと、気づいたことについて問う（60%） ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの内容が書かれていれば「水準にある」、より高いレベルの内容が書かれていれば「かなり上にある」、やや高度なレベルの内容が書かれていれば「やや上にある」、非常に高度なレベルの内容が書かれていれば「卓越している」。						
(8)事前事後学習の内容	毎回の授業時に指示される課題内容について、当該テーマの研究の背景や関連する事柄の調査、授業で学んだ内容を拡張する目的で、さらに広く深く文献研究を行うなど、事前・事後の取り組みを行い授業に臨むこと。						
(9)履修上の注意	取り扱った内容のみでなく、予習や復習によって知識や見解を広げ、現代の教育問題について深く理解すること。						
(10)質問、相談への対応及び連絡先	mizutaka@shinshu-u.ac.jp （水口崇）						
【教科書】	特に無し						
【参考文献】	適宜紹介する						